

綾川流域照葉樹林帯 保護・復元計画

綾の照葉樹林 プロジェクト

10周年記念フォーラム

綾の森が歩んだ10年、これからの10年

- 講演
「綾の照葉樹林プロジェクトの取り組み」
- 基調講演
「兄弟プロジェクト：赤谷プロジェクトの取り組み」
- パネル・ディスカッション
「綾プロの10年～そこが聞きたい！これが言いたい！～」
- 来場者には「綾プロ10周年記念誌」を贈呈いたします。



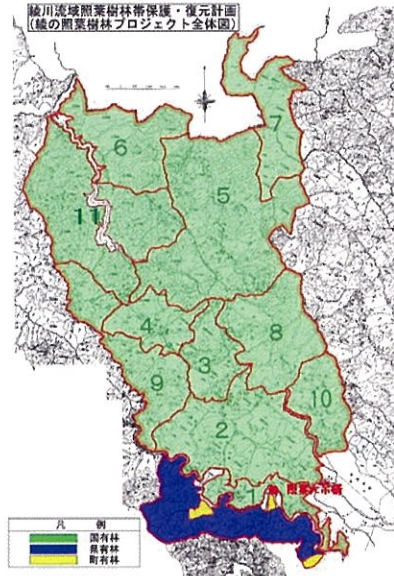
- と き：平成27年9月5日（土）午後1時～午後3時30分（予定）／開場：午後12時30分
- ところ：綾町高年者研修センター（綾町公民館文化ホール南） ■ 参加費：無料
- 主 催：綾の照葉樹林プロジェクト連携会議（九州森林管理局・宮崎県・綾町・公益財団法人日本自然保護協会・一般社団法人てるはの森の会）
- お申込み・お問い合わせ：一般社団法人てるはの森の会 TEL 0985-35-7288（詳細は裏面参照）

“綾プロ”の10年の歩みとこれからを考える 10周年記念フォーラムを開催します！

2005年5月。九州森林管理局・宮崎県・綾町・(公財)日本自然保護協会・(一社)てるはの森の会の5者が協定を交わし、日本に残された最後の広大な照葉樹林の森を保護・復元していくことを約束しました…それから10年、綾プロのこれまでの取り組みとこれからを考え、地域住民や自然保護団体、林業関係者らと共有するフォーラムを開催します。国有林で行われている官民協働のプロジェクトは綾プロと赤谷プロの2つしかなく、兄弟プロジェクトといわれる群馬県みなかみ町の「赤谷プロジェクト」の紹介、住民とのディスカッション等、綾プロの理解を深める内容となっております。皆様のご参加をお待ちしております！

「綾の照葉樹林プロジェクト」とは？

綾の照葉樹林プロジェクトは、「連携会議」の下、計画の初期の段階から各参加者が協力して取組を進めています。プロジェクトの位置は、宮崎県のほぼ中央に位置し、宮崎市から西方約30km、大淀川の支流・綾北川、綾南川をさかのぼったところにあり、綾町、小林市、国富町、西都市、西米良村にまたがる約1万haの区域です。50～100年後には保護林と復元された区域により6,000ha以上の連続した広大な照葉樹林の復元を目指します。



「AKAYA プロジェクト」とは？



群馬県みなかみ町北部、新潟県との県境に広がる、約1万ヘクタール(10km四方)の国有林「赤谷の森」を対象に、地域住民で組織する「赤谷プロジェクト地域協議会」、林野庁関東森林管理局、日本自然保護協会の3つの中核団体が協働して、生物多様性の復元と持続的な地域づくりを進める取り組みです。

正式名称は「三国山地／赤谷川・生物多様性復元計画」といいます。利根川の支流、赤谷川上流域一帯で行われることから、「AKAYA(赤谷)プロジェクト」と呼ばれています。



宮崎方面から来て、ほんものセンター交差点を左折。公民館文化ホールの南側

綾プロ 10周年記念フォーラム参加申込書

下記の申込書に必要事項を記入してFAXでお送りいただくか、氏名、住所、電話番号、所属等をご記入のうえ、メールにて事務局までお送りください。定員100名になり次第締め切らせていただきます。

FAX: 0985-35-7289 **メールアドレス: teruha@miyazaki-catv.ne.jp**

フリガナ 申込者氏名	
住所	
電話番号	
所属等	

お申込み頂いた方で定員を超える場合のみ、事務局から申込者の方にご連絡させていただきます。
本事業で得た個人情報は、本事業以外では利用いたしません。